

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	東京理科大学	整理番号	1-2-105
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	全寮制に基づく全人的教養教育 一人と自然とのふれあいの中で		
申請単位	学部単位		
申請担当者	渡辺 恒夫		
<p>(取組の概要)</p> <p>東京理科大学は、豊かな人間性・社会性を備え学際的・融合的先端分野で活躍しうる人材の育成という新しい視点に立って、1987年に基礎工学部を設立した。この趣旨に則り、新しい教育方法による教育改革を目指し、1年次の教養部を北海道長万部キャンパスに設置し、全寮制に基づく全人的教養教育を展開してきた。その狙いは、大自然の中に学生を解き放ち人間性と創造力を醸成し、全寮生活を通し学生の協調性や自主独立の精神を涵養していくことにある。さらに、この目的を徹底させるため、教育に情熱を燃やす教員と充実したカリキュラムによるきめ細かな学習指導のみならず、種々の自然観察や自然を活用した体育さらに地域社会・住民との交流も教育に取り入れてきた。このことは、単なる知識偏重型の教育を脱却し、新世紀に相応しい総合的な知を育む全人的教養教育を基盤とする教育体制を創出したものであり、本取組は、そのさらなるブラッシュアップを目指すものである。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>全寮制は他大学に見られない特色であり、人間関係が希薄な昨今の時代性において、1つの注目すべき実験です。その実験を行うに相応しい地理的環境を得て、16年間継続的に実施し、人間形成の側面のみならず、大学院の進学率など学業面においても着実な成果を上げてきています。全寮制においてのみ実現可能な時間割編成やカリキュラム編成に一層の工夫を凝らし、更なる成果を上げることが期待されます。</p>			